

## 平成28年度第1回学校評議員会報告

- 1 実施日 平成28年7月5日(火) 17:30~18:40
- 2 出席者 学校評議員5名(全員)  
学校側：校長、全日制副校長、定時制副校長、事務長、全日制教務主任、  
定時制教務主任

### 3 学校概況説明

- ① 平成28年度学校経営計画および本校の現況について(校長)
- ② 全日制における生徒の活動状況、進路指導実績、ダッシュ70プラン等について(全日制教務主任)
- ③ 定時制における生徒の活動状況、進路状況等について(定時制教務主任)
- ④ 生徒による授業評価アンケートの集計結果について(全日制副校長)

### 3 おもな質疑

- 評議員 岩手県の200mメドレーリレーで県の新記録を出したということだが、これは素晴らしいことだ。それ以外にも水泳部が頑張っているのもっとPRしたほうが良い。
- 学校側 これから東北大会がある。インターハイの出場権を獲得できるよう頑張っている。
- 評議員 授業アンケートの結果で、予習をする生徒の割合が低くなっているようだが、大丈夫か。
- 学校側 英語や数学では予習をしていると思う。特に予習をしなくても大丈夫な科目も多いからこのような結果になったと考えている。
- 評議員 登下校で歩くことを奨励しているのは良いことだ。
- 学校側 4月、5月は歩いている者が多かったが、最近また車が増えてきた。
- 評議員 女子の親としては薄暗くなってからは車送迎も致し方ないと考えている。
- 評議員 最近共働きの人が多くなって、自分の出勤にあわせて、送迎している人が多くなっている気がする。
- 学校側 今後なるべく徒歩通学するように勧めていく。
- 学校側 最近学校納付金を払わない家庭が増えて困っている。
- 評議員 未納の家庭は財政的に苦しいところなのか。
- 学校側 経済的に余裕があるのに、払わない家庭もある。
- 学校側 大学進学において、今年は私大進学にも力を入れている。
- 評議員 東京6大学をはじめとした著名大学に入れるように指導してほしい。今年

は東大を目指せる生徒はいるのか。

学校側 1人いる。福高奨学会のお陰でZ会の添削指導をしている。東京大学ツアーも1・2年生で9人が参加予定である。

評議員 東大ツアーに参加する生徒が増えてきたのは良いことだ。東大にかかわらず、有名大学への進学者数を増やしてほしい。また、生徒の行きたいところに進学させてあげることが良いと思う。

評議員 今年は国際教養大学に進学した者がいるそうだが、もっとPRすべきである。

#### 4 提 言

○文武両道の名に恥じぬよう頑張ってもらいたい。私たちの時代に比べてすごく学力はあがったように思う。下位層が減ったように思う。文武両道、質実剛健を推進してほしい。生徒に三綱五目を唱えさせてほしい。人間にとって根本的に大切なことを教えてくれる。

○伝統を生かしながら魅力のある学校を目指して生徒が増えてくようにしてほしい。表現力、思考力、判断力等社会に行って応用できる力を伸ばしてほしい。

○生徒のあるべき姿が語られるようになって良くなった。挨拶や礼儀などを学校でもしっかりと教えてほしい。青年会議所の友人に東大出の人がいるが、学力を伸ばすにはあるラインまでは量が大切だと言っていた。まずは勉強量を増やすように指導してほしい。

○福岡中学校の卒業生から話を聞く機会があったが、中学校と違って授業についてくのが大変だと言っていた。また、部活動の転部を許してくれて有り難いと言っていた。また、保護者の方から、親が先生に質問したい場合にどこに聞いたら良いのか悩んでいると相談を受けた。窓口を明らかにしていただけると有り難い。